

# たちはなだより

令和元年9月発行

ウチュー



写真▶ 2F ご利用者作品

## 巻頭言

この五月から始まった新元号「令和」も早いもので四か月が過ぎました。施設の周辺では、連日の猛暑にめげず、かわい白い花が咲いております。季節の流れは早いもので、ようやく秋の気配が漂いはじめている今日この頃です。



ところで、「たちはなの園白糸台」ではこの夏、懸案だった大規模改修が進んでおり、工事中は地域の皆様には色々ご迷惑をおかけしていることと存じます。日頃のご協力に心からお礼申し上げます。

「温故知新」と言いますが、ご利用者の皆さんや職員の思い出が刻まれた設備が、生まれ変わるのを目の当たりとして、新しい時代にふさわしい施設にしなければとの思いを膨らませております。

この改修を契機に、ご利用者の皆さんにとって、より快適な生活環境となりますように、そして働く職員にとって、明るく働き易い職場環境となるよう力を尽くしてまいりますので、今後とも皆様のお力添えを切にお願い申し上げます。

社会福祉法人茶屋の園

理事長 木所まさ子

## 行事報告

### ☆ひな祭り行事☆

3月1日(金)に、ひな祭りを行いました。

ひな人形と桃の花を飾り、ご利用者の皆様に「桃の節句」の雰囲気の中、出し物とし、恒例の当施設職員の隈元ケアワーカーが、三味線を演奏しました。

「十三の砂山」、「楽しいひなまつり」、「武田節」の三曲をお披露目し、ご利用者の皆様からは、一緒に歌う声が聞かれるなど、楽しい一時となり、担当者としても皆様がいちから楽しんで健康に過ごされるよう祈りました。一年毎に腕を上げる隈元さん、ありがとうございました。

(松尾)



### ○花見行事○

4月1日(月)に、武蔵野公園にお花見に行きました。暖かい日射しに包まれ、ソメイヨシノは満開で、ヤマザクラやオシマザクラも咲き始め、美しい桜を満喫しました。

一面の桜の中、ご利用者の皆さんも笑顔満開でしたが、「次は桜の下で宴会をしたいね。」と言われ、前もってご希望を確認していなかったことに気づき、後ろ髪をひかれる思いで帰路につきました。来年は、是非とも宴会を楽しんでいただけるより素晴らしいお花見にしたいと思います。(高橋(亮))



### ○端午の節句○

5月8日(火)に、端午の節句を祝いました。五月人形とかわいい鯉のぼりを飾り、ご利用者も、ボランティアさん(マジックG.T.A様)によるマジックショーと、ハーモニカの演奏を楽しんでいらっしやいました。

開催に当たり、施設長から、「大規模改修工事が始まりますが、できる限りご迷惑がからないよう努めます。」という挨拶がありました。

(稲田)



# 七夕行事

7月10日(水)に、七夕行事を行いました。ご利用者に作っていただいた短冊を笹に飾り付け、ボランティアさんの「まま琴会」による大正琴の素敵な音色と演奏に聞き入っていました。



職員として、ご利用者が短冊によせた願いごとをしつかりと受け止め、その実現に力を尽くさなければならぬという使命感を強く抱いた七夕行事でした。

(高橋(亮))



# 永年勤続表彰

7月10日(水)の七夕の祝いの席で、職員に対する永年勤続者表彰式を行いました。

勤続20年表彰(1名)、10年表彰(3名)、勤続5年表彰(6名)の計10名の職員に、表彰状と褒賞金が授与されました。

私から「この表彰を励みとし、ご利用者へのより丁寧で思いやりにあふれるサービスを提供していくよう尽力してください。」と挨拶しました。

(施設長)

◇20年表彰(平成10年度採用)

星野 隆哉 (管理課長)

◇10年表彰(平成20年度採用)

西山 要一 (主任介護職員)

山本 由香 (リーダー介護職員)

重松 聡 (機能訓練指導員)

◇5年表彰(平成24年度採用)

荒井 慶子 (主任看護師)

米山 礼子 (看護師)

朝井 あかり (副主任管理栄養士)

森 隼人 (副主任生活相談員)

石坂 智臣 (介護職員)

高橋 彩子 (介護職員)

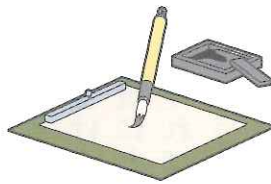


## 書道クラブ

4月26日（金）に、平成にあった出来事をお題とし、書道クラブの皆さんが真剣な表情で練習し一所懸命に清書した、平成の最後となるクラブ活動を実施しました。

お題の中でも「令和」を清書されたご利用者が多かったことから、新しい時代に期待を込めるお気持ちも伝わる一日でした。

（西山）



## 選択食

今回は、4月末に実施した平成の時代を締めくくる選択食をご紹介します。

やわらかいカツを卵でとじた「カツ丼」か、えびや帆立の貝柱と野菜もたっぷり入った「海鮮中華丼」の選択です。

結果は、普段なかなかメニューに登場しない「カツ丼」を選ばれたご利用者が多かったようです。どちらのメニューも「おいしい」と笑顔で仰っていました。

次回の選択食も一層喜んでいただけるようご要望をうかがい、工夫を凝らしますので、お楽しみに☆。

（朝井）



〈カツ丼〉



〈海鮮中華丼〉

## 大規模改修の取組み



施設を開設してから約二十年が経過し、施設の老朽化が目立ってきました。

これを契機に、当法人では東京都からの補助金を財源の一部として大規模改修を進めています。ここでは大規模改修の基本的な考えとその概要についてご説明し、皆様のご理解をいただきたいと思います。

その一つとして、ご利用者の生活環境に対する考え方を明確にしました。

最も重要なこととして、ご利用者の「安全」と「快適性」を重要視したことです。更にこの二つが、大きな災害時においても維持できる「安心」を想定しました。

まず、「安全」に対する取組みとしては、①空調設備では、全室内機に細菌・ウイルスを不活化する機能をもたせ、②オゾン発生器により、脱臭・除菌を行い、③清浄機能を有する加湿設備（プロパンガス）により、インフルエンザ等のウイルス・細菌や冬季の乾燥からお守りし、PM2.5や花粉等も除去した空気で施設内を満たします。

これにより、人に優しく、清潔な空間を提供できることを目指しました。

次に「快適」に対する取組みは、①断熱

層を有する複層ガラスの内窓等を設置することにより居室の室温を安定させます。  
 ②食堂には、冷風を発生させない、静かで落ち着きがある放射冷暖房システムの設置により、優しく快適な生活空間を提供します。

これに加えて、「安心」のために、今年度末を用途に太陽光発電設備と蓄電池を整備する予定です。

これにより大規模災害が発生し、電気・ガス・水道が長期間使用できない場合でも、施設内の照明・放射冷暖房システム等を運転できるようにする計画です。

これは、その電気で簡易専用水道水を使用でき、プロパンガスを調理等の熱源として利用することを検討しています。

これらの取組みの副次的効果として、平常時の電気料金を大幅に削減し、この削減した費用の一部を選択食の食材費の財源にするなど、ご利用者に楽しんでいただけることを検討したいと考えています。

令和という新しい時代の幕開けに当たり、ご利用者の皆さんにとって十分価値のあるものを残せるよう、また地域の皆様にもお役に立てる「地域に開かれた施設」を目指した取組みを、これからも検討してまいりますので、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。  
 (施設長)

## 改修写真



地域交流スペース



4階食堂

## 人事往来

(採用) よろしくお願ひします!

○鈴木 広幸

3月20日付(管理課 事務員)  
 3月下旬から事務所で勤務しております鈴木です。法人及び施設のために精一杯努力してまいりますので、ご指導いただきますようお願い申し上げます。



○高濱 綾

4月1日付(福祉課 介護職員)  
 4月から常勤で働くことになりました高濱です。ご利用者がいつも笑顔で過ごしていただけるよう、私も笑顔で一所懸命頑張ります。



○横川 佳慧

4月1日付(福祉課 介護職員)  
 介護職員として勤務することになりました横川です。感謝のお言葉をいただいたり、笑顔を拝見できたりした際、この仕事に就いてよかったですと思いました。



○富田 初子

7月1日付(福祉課 介護支援専門員)  
 7月から居宅介護支援事業所で勤務します。地域のケアマネジャーとしてお役に立てるよう頑張ります。



○鈴木 千春



8月1日付(福祉課 介護職員)  
先輩の皆さんに優しく指導いただき、感謝しています。一人ひとりのご利用者の視線に立つて、笑顔で楽しく仕事に取り組んでまいります。

○森田 健二



8月1日付(福祉課 介護職員)  
多摩市の特養から転勤しました。その経験を生かしつつ、初心に戻って新たな気持ちで、より丁寧な仕事を目指します。

○矢崎 芳明



8月1日付(福祉課 介護職員)  
ご利用者の皆様に満足していただけるサービスを提供できるように頑張ります。

○千田 由美子



8月8日付(管理課 事務員)  
これまでの経験を生かして、ご利用者と職員の皆様に少しでもお役に立ち、喜んでいただけるよう頑張ります。



## 今後の行事予定



9月

◇誕生会・祝膳(3階) 9月4日(水)

◇敬老会 9月16日(月)

10月

◇誕生会・祝膳(4階) 10月2日(水)

◇レクリエーション大会 10月16日(水)

11月

◇誕生会・祝膳(2階) 11月6日(水)

◇文化祭 11月13日(水)

12月

◇誕生会・祝膳(3階) 12月4日(水)

◇クリスマス会 12月25日(水)

## 茶屋の園サービス理念

- 1 個人の尊厳を守り、自由と生きがいのあるサービスを行います。
- 2 笑顔と愛情のこもった良質なサービスを行います。
- 3 安全で安心の出来るサービスの提供を目指します。

## 編集後記

今号は、年号が「平成」から「令和」に変わる節目となる「たちばなだより」となりました。  
発刊が遅れましたことをお詫びするとともに、皆様のご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。  
引き続き宜しくお願いいたします。  
また、ホームページもご覧ください。  
(田中)



QRコード  
http://www.chayanosono.jp

社会福祉法人茶屋の園情報誌

## 「たちばなだより」第71号

2019年(令和元年)9月発行  
編集・発行 たちばなの園白糸台漆原尚幸  
〒183-0011 府中市白糸台6-2-17  
TEL 042(358)0221  
FAX 042(335)7717  
☆たちばなの園白糸台(特別養護老人ホーム)  
☆短期入所生活介護(ショートステイ)  
☆居宅介護支援事業

茶屋の園では個人情報の取扱いを適正に行い、個人情報の保護に関する法律に基づいて厳正に管理いたします。